

## 岐阜県立長良高等学校

学校長 窪田 範男

学校住所 岐阜県岐阜市長良西後町1716-1

電話 058-231-1186

### 1 会議の名称 長良高等学校評議員会（平成23年度 第1回）

### 2 会議の構成

委員	大倉 美江	主婦（本校PTA役員）
（敬称略）	澤田 栄	丸栄石油（株）代表取締役
（五十音順）	杉山 馨	長良東自治会連合会会長
	杉山 貞子	主婦（本校同窓会員）
	益子 典文	岐阜大学総合情報メディアセンター教授

学校側	窪田 範男	校長
	小寺 正則	教頭
	藤吉 一仁	事務主幹
	中村 真章	教務主任
	竹中 良典	生徒指導主事
	藤吉 和彦	進路指導主事
	奥村 誠	特別活動部長

### 3 会議の目的

学校運営等について地域住民や関係機関の代表者等から幅広く意見を聴き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。

### 4 会議の開催

平成23年7月12日（火） 13:30～15:30 場所 校長室  
委員4人と学校側7人が出席

### 5 会議の概要

- (1) 学校評議員へ委嘱状交付
- (2) 出席者自己紹介
- (3) 学校長あいさつ
- (4) 本校の指導方針と重点目標の説明
- (5) 説明に対する質疑・意見等
- (6) 授業参観（第3時限）
- (7) 意見交換
  - ① 授業参観の感想
  - ② 本校への要望等について
  - ③ 評価アンケートについて

## 《 会議内容の報告 》

### (1)テーマ 学校長あいさつ、本校の指導方針と重点目標の説明、質疑応答・感想等

- 学校長
- ・昨年度より年2回の開催となった。2回目は学校関係者委員会を兼ね、アンケート等もお願いして、本校の活動の評価をしていただくので、よろしく願いしたい。
  - ・本校は、文武両道を目指した教育活動が結実し、大学進学、部活動ともに良い成果を収めている。そんな本校に赴任したことを嬉しく思うと同時に責任を感じている。評議員の皆様には忌憚のないご意見をいただき、学校の改善に役立てたいと思うのでご支援ご協力をお願いしたい。
- 教 務
- ・週2回(火・木曜日)に7限授業を実施している。当初は部活動への影響等を考慮して45分で7限授業を実施していたが、現在は授業の充実を図るため50分で授業を実施している。懸念された部活動への影響もなく、部活動は好成績を収めている。
  - ・新指導要領に従い新カリキュラムを策定した。来年度は理科のカリキュラムが大きく変化する。
  - ・情報発信の充実にも努めている。これまでやや片手間の感があったホームページの刷新に本年度は取り組んでいる。また、本校の教育方針や進学実績をまとめたチラシをカラー印刷して、同窓会総会時等で配布した。高校見学会時にも中学生やその保護者に配布する予定である。
  - ・セキュリティ向上のため、情報機器や外部記録媒体の管理を徹底している。
- 生徒指導
- ・スローガンとして「礼儀正しく、そして1と0へのチャレンジ」を掲げている。良いことは1番を目指そう、悪いこと(交通事故、遅刻、問題行動等)は0にしようという意味である。たやすく実現できることではないが、鋭意努力している。
  - ・身だしなみは高校生活の要であると考え指導に努めている。校内においては、女子でスカート丈の短い者、男子でシャツ出しをする者は少ない。また、注意をすれば素直に聞き入れる。
  - ・安全教育の徹底を図り、生命の大切さを訴えている。自転車の事故は時々発生しているが大事には至っていない。
  - ・教育相談については、全職員が生徒のサインを見落とさないよう共通の危機意識をもって対応し、予防的・開発的な教育相談を推進している。
- 進路指導
- [チラシの「平成23年度入試合格状況」を参考に説明]
- ・昨年度の国公立大合格者は106名である。100名を目標にしていたので結果を喜びたい。地元の岐阜大学には32名が合格した。難関私大合格者数も例年以上である。ここ十数年においては最高の結果と自負している。
  - ・本校卒業生の特色として、大学卒業後地元で活躍する者が多いことがあげられる。本校進路指導の根幹は、「人の役に立ち、人に認められる子」「部署に無くてはならない子」を育てることである。地域に貢献できる人材を育てることが使命だと考えている。
  - ・昨年度の入試合格状況の好結果は、生徒・教師・保護者の努力が実を結んだ、三位一体の結果であると評価している。保護者の皆様が学校を信頼してくださったことに心より感謝している。

- 特別活動 [チラシの「栄光の軌跡」を参考に説明]
- ・特別活動部は、部活動や生徒会活動など、生徒が主体となる活動を統括する分掌である。教師はあくまで黒子。いかに生徒を主体的に活動させられるかが課題である。
  - ・昨年度、本年度と部活動は活発で、本年度女子ハンドボール部がインターハイに出場することをはじめとし、多くの部が東海総体に出場するなど好成績を収めた。また、女子ハンドボール部の生徒1名が全日本U16の選手に選ばれ国際試合に出場する。本校の部活動ではないが、昨年度国体の馬術で女子生徒が優勝した。こうした部活動の成果が自信となり、学習面においても入試等に向けての努力につながると信じている。
- 意見1
- ・長良高校の生徒はあいさつができ立派で悪い評判はない。地域住民として鼻が高い。自転車通学者も多いので交通安全には注意してほしい。
- 意見2
- ・国公立大学100名合格を明言し、目標を達成されたことは素晴らしい。
  - ・同窓会総会でのコーラス部の発表、また部長のあいさつはすばらしかった。
  - ・岐阜大会の野球応援では、ベンチ入りできなかった者も懸命に応援していた。こうしたひたむきな努力は尊いと感じた。
  - ・長良高校のモットーである「開拓者魂」を発揮して、自分の人生をどう拓いていくかを考えてほしい。
- 意見3
- ・文武両道の実践は素晴らしい。活躍できなかった生徒も、活躍した同級生を誇りに思っている。気持ちが通じ合って仲間を応援する姿はとてもよい。
- 質問1
- ・総合的な学習について、どのような工夫をしているのか。
- 回答
- ・新カリキュラムでは3単位を2単位にする予定である。したがって、全ての教科に総合的な学習を入れ込むことを考えたい。英語ではレシテーションコンテストやスピーチコンテストを行っており、国語では速読等、言語活動に係わる実践を行っているが、特色ある効果的な方法については今後検討したい。
- 要望
- ・学んだことを統合していくという方向で総合的な学習を考えてほしい。インテグレーション（統合教育）を目指し、さらにより枠組みを形成してほしい。
- 質問2
- ・高等学校（進学校）におけるキャリア教育についてどのように考えているのか。
- 回答
- ・大学卒業後の就職について考えさせたい。大卒の3割が3年以内に離職している。その多くは、希望職種の内定が得られず10月以降にやむをえず決めた者である。現代は本人の希望が叶えられる時代ではない。本人の思いをどう生かすかという視点で指導するだけでなく、自分は何ができるのか、何の役に立つのか、自分を生かせる道は何かという点についても考えさせたい。
- 要望
- ・大学に入学してもやめてしまう生徒がいる。生徒さんには何を学ばば何になれるのか、学ぶ目的を考えてもらいたい。また、大学の教授陣に満足すると学生生活が充実するので、志望大学の教授陣についても調べるよう指導してもらいたい。

**(2)テーマ 意見交換(授業参観の感想 本校への要望等)**

- 感想 1 ・生徒は静かな雰囲気の中で、落ち着いた態度で真剣に学習している。教育は大切であるので、地元としても協力したいと考える。
- 感想 2 ・長良高校の卒業生でプリンを作っている者がいる。「美味な物を作ろうとしても心がないと決して良い物はできない」が彼の持論である。人生を切り開くためには人柄が8割をしめる。生徒の皆さんの人柄の良さを大学でも生かしてほしい。
- 意見 1 ・地元の大学として長良高校の教育活動に協力していけたらよいと考えている。  
・岐阜大学には、現職の先生が通える夜間大学院（18：00～21：00）があるので、インプットの機会として活用することができる。また、県外の高校を視察したり交流をして研鑽に努めることも効果的だと考える。
- 感想 3 ・クーラーの使用は、学習への集中という点で効果的であり、ありがたいと感じた。平素のPTA役員の視点ではない視点から授業を参観できて、新鮮な感じがした。
- 要 望 ・9月に敬老会を実施する。出席者は600人ほどであるが、コーラス部の皆さんにアトラクションに参加していただけないか。

## 6 会議のまとめ

今年度、地元の自治会連合会の会長、岐阜大学の教授、本校PTAの役員の計3名を新しく評議員として迎えた。それぞれ本校の実情に詳しい方であったり、本校と岐阜大学との連携に労を取ってくださる方であったりと、頼もしい新メンバーである。

意見交換の場においては、例年以上に活発かつ有用な意見交換がなされた。本校の教育方針である「文武両道」の理念を体現した昨年度の進学状況、及びここ兩年の部活動の実績について高い評価をいただき、大きな励みとなった。また、生徒の身だしなみ等に好印象を持たれた方が多く、地域での長良高生の評判もますますであると聞き、平素の教育活動が功を奏していることに安心することができた。

現状に満足せず、評議員の皆様の手を借りながら、さらなる教育の質の向上を目指し工夫改善に努めたいと考える。